

檀原市議会議員
西岡 じろう通信

発行:西岡 次郎 檀原市川西町938-49 TEL0744-27-5549



檀原市議団として
**市長に緊急
 要望書を提出!**

『物価高騰から市民
 の安全安心を守る
 経済対策等を
 求める要望書』



3月28日

地方創生臨時交付金の
 積み増し等を活用し、
 給食費の無償化、光熱
 費等の負担軽減など、
 11項目を提出

実現!

給食費(小中学校)
 1学期…物価高騰による
 値上げ分に対する支援
 2学期、3学期…無償

6月27日

物価高騰対策をはじめ
 雇用対策、災害対策、
 教育、福祉など
 約40項目の要望書を
 市長に提出



一般質問の要望が実現! (令和4年一般質問)



☆医療用ウィッグ
 の助成を実現

がん患者のための
 ウィッグ及び乳房補正具
 の購入補助金
 購入金額の2分の1
 (上限2万円)
 令和5年4月より



☆3歳児健診の
 視力検査に屈折検査
 機の導入を実現

両目同時に、短時間で遠視・
 近視・乱視・斜視などを調べ
 ることが可能
 (早期に発見できれば、就学
 前に治療が可能) 令和5年4月より



ごあいさつ

日頃より温かいご支援を賜り
 心より感謝申し上げます。
 皆様から様々な市民相談や
 ご要望を頂き、全力で取り組ん
 でてまいりました。
 これからも、【大衆とともに】
 の立党精神を胸に公明党のネッ
 トワークの力を発揮し、暮らしや
 すい檀原市を目指して参ります!

子宮頸がんワクチンについて
 定期接種を逃した方で、対象年齢を過
 ぎてワクチンの任意接種をされた場合
 も、費用の助成があります。(平成9年4
 月2日生~平成17年4月1日生迄)

既に実費で子宮頸がんワクチンを
 接種された方のご家族から
 助成の要望を受け、担当課
 に要請し、実現させて
 頂きました。



同性パートナーシップ制度について

問 LGBT理解増進法案が成立した社会情勢での、本市の同性パートナーシップ制度の実現について。

「性的少数者に権利を認める」という視点ではなく「元々権利がある」事を前提に取り組むべきでは。

答 国、県等の動きも注視しながら、議論の深化を図っていく。同時に「人の多様性」について正しい理解への啓発事業にも工夫を凝らし、「人の多様性に寛容な社会」の重要性を発信し、社会環境の醸成を図っていく。



問 性的マイノリティの方々への、市長の考えは。

市長 LGBT理解増進法案が成立し、性の多様性の概念が醸成されつつある。当事者団体の意見も聞き、検討を進めて行くと同時に周知を行う。今年度は、職員研修、市民への啓発を積極的に進め、偏見や差別のないよう、機運を醸成する。

自治会等の地域コミュニティについて

問 人口減少、高齢化などによる自治会等の地域コミュニティの維持について。

答 支援例として、電子回覧板・オンライン会議・SNSアプリを用いた連絡ツールの活用等がある。本市としても支援方法などの情報収集を行い、検討を進めて行く。



問 安全に安心して暮らせる共助の仕組みの構築をどのように考えているか。

答 本市では、自治会以外にも地域や分野ごとに様々な団体や組織が形成されている。行政運営では多様な主体との協働を念頭に、積極的に連携しコミュニケーションを図り「共創」する体制作りを目指す。

問 带状疱疹ワクチンの助成について

答 現時点で予防接種法上指定はされておらず、個人の判断に基づく接種となっている。引き続き国の動向を注視し、対策を検討していく。



**踏切内
点字ブロックの設置**
《公明党の実績》



2022/4 大和郡山市の踏切で視覚障がい者の女性が電車と接触して亡くなられた事故を受け、公明党の取組みにより国のガイドラインを改定。榎原市長に要望。国と地方のネットワーク力で踏切道に点字ブロック設置が実現(2023.5/20近鉄八木西口南側)



通学路の整備

雨が降ると水たまりができるので困るとの相談を受け、県の管理の道のため、亀甲県議会議員と連携し、整備を実現させて頂きました。(地黄町)



**日々の
見守り活動**



街宣活動



ご意見/ご要望/市民相談 お気軽にどうぞ

西岡 じろう

携帯：090-1484-7250

E-mail:jiro1934rita@gmail.com



X(Twitter)



Facebook



Instagram



HP